


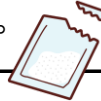











【 鼠径ヘルニア根治術 】を受けられる患者様へ
患者様氏名 _____ 様

主治医: _____

No. 1

経過 月 日	入院日(手術前)	手術後	術後1日目	術後2日目以降(退院日)
目標	<ul style="list-style-type: none"> 心身ともに安定した状態で手術を迎えられる。 手術や治療方針を理解できる。 手術の前処置が受けられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 血圧、呼吸、脈拍の状態が落ち着いている。 傷の痛みが軽い。 	<ul style="list-style-type: none"> トイレまで歩くことができる。 傷からの出血がない。 食事を開始しても腹痛・嘔吐がない。 	以下の条件を満たせば退院できます。 ◇お腹の痛みが軽い。 ◇傷からの出血がない。
検査	70歳以上の方のみ 足の付け根の動脈から血液検査をします。		朝6時頃に血液検査があります。 	
注射点滴	午後からの手術となる場合は、朝9時頃より点滴があります。	手術後から1本点滴があります。抗生剤の点滴1本あります。 		
内服薬	手術日の内服については、医師または看護師が説明します。 		抗生剤が内服薬に変わります。薬の内服を始めてください。 	
処置	お部屋で浣腸をします 	適宜看護師が訪室します。必要時酸素吸入をします。自動血圧計で血圧を測ります。	廻診時主治医が傷の診察をします。午前中に尿の管を抜きます。	
安静度 リハビリ	制限はありません。 	手術後は体を左右に動かしましょう。看護師が手伝います。	尿管を抜いた後歩くことができます。歩けるようになればソックスを脱いでもかまいません。	
食事	飲んだり食べたりしないで下さい。 	手術後3時間で水分が飲めます。手術後6時間で全粥がでます。 〔手術終了時間が遅い場合は翌日から食事がでます。〕	常食が出ます。 〔昨日食事開始してない方は朝から全粥、昼から常食がでます。〕 	
清潔		 	体を拭きましょう。拭けない部分は看護師が手伝います。	
排泄		尿の管が入りオムツをあてています。主治医によっては夕方に尿の管を抜くことができます。	トイレでの排泄ができます。	
説明	看護師より手術についての説明をします。手術承諾書等の書類は看護師にお渡しください。痛みや吐き気等のあるときはお知らせください。薬を使用することができます。右腕にリストバンドをつけます。手術着に着がえ、弾性ソックスをはいてください。時計・眼鏡・金属類・入れ歯は外してください。 	痛みや吐き気等のあるときはお知らせください。薬を使用することができます。	医師より退院の許可が得ます。看護師が退院後の生活や次回受診日について説明をします。軽い仕事は差し支えありませんが、スポーツや肉体労働は次回の外来受診日までお控えください。 	

注意: 現時点で考えられる予定であり、今後検査・治療を進めていくにしたがって変わることがあります。